


平成30年度 事業計画書 (案)
平成30年度 収支予算書 (案)

市民参画型の共生社会をめざして
～耕そう・まこう・育てよう～



特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会



あれから40年 はじまりの1年

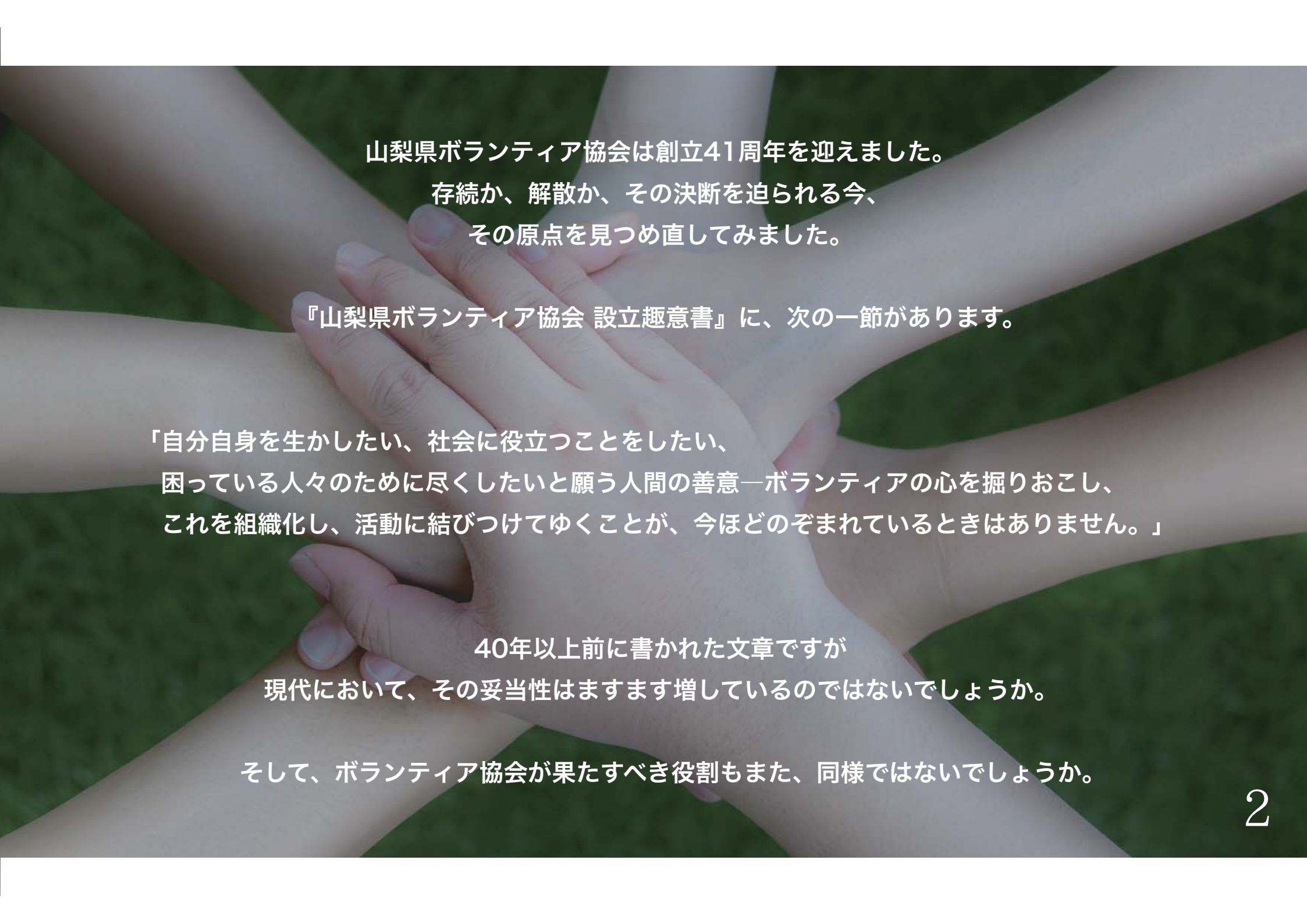
41st

山梨県ボランティア協会



あなたが見たいと思う変化に
あなた自身がなりなさい。

マハトマ・ガンディー



山梨県ボランティア協会は創立41周年を迎えました。
存続か、解散か、その決断を迫られる今、
その原点を見つめ直してみました。

『山梨県ボランティア協会 設立趣意書』に、次の一節があります。

「自分自身を生かしたい、社会に役立つことをしたい、
困っている人々のために尽くしたいと願う人間の善意—ボランティアの心を掘りおこし、
これを組織化し、活動に結びつけてゆくことが、今ほどのぞまれているときにはありません。」

40年以上前に書かれた文章ですが
現代において、その妥当性はますます増しているのではないのでしょうか。

そして、ボランティア協会が果たすべき役割もまた、同様ではないのでしょうか。

OUR MISSION

私たちが取り組むこと

**ボランティアの心を掘りおこし、
これを組織化し、活動に結びつける。**

これは、先ほどご紹介した『山梨県ボランティア協会 設立趣意書』の一節からの引用です。

協会の設立から40年以上が経過した現在、
様々な課題を抱える日本、そして山梨において、
このミッションが持つ意味は、これまで以上に大きなものとなっています。

これまでのあり方では課題の解決には至らないことは、多くの人々が実感しています。
同時に、これまでのしがらみや垣根を越え、広く連携してくことで大きく可能性が広がることを、多くの方々が実感しています。

心ある人々が連携し、活動を行う。

どんなに小さくともその積み重ね無しに、課題解決はありえません。

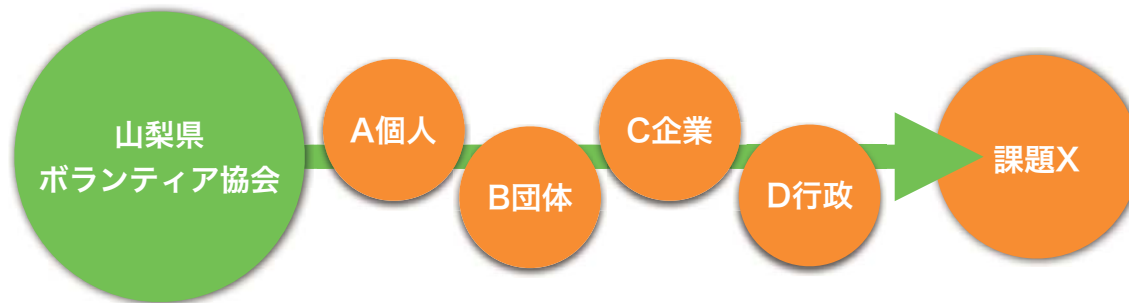
その先頭に立って旗を振る。
山梨県ボランティア協会にこそ相応しいミッションです。

OUR WORK

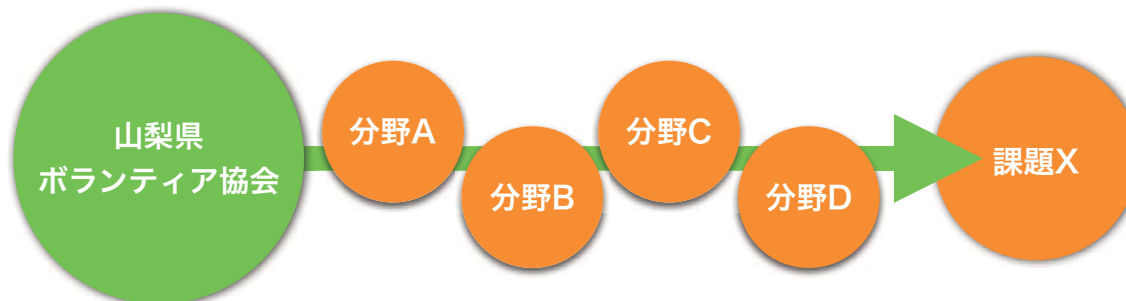
私たちが行うこと

協会のミッション「ボランティアの心を掘りおこし、これを組織化し、活動に結びつける。」を実現するために大きくは以下のふたつに取り組みます。

課題ごとのネットワークの構築 → 課題への集中的アプローチ → 課題解決



分野を超えたネットワークの構築 → 課題への新たなアプローチの開発 → 課題解決



平成30年度 実施事業

協会のミッション「ボランティアの心を掘りおこし、これを組織化し、活動に結びつける。」を実現するために、定款事業体系に基づき以下の事業に取り組みます。

1 啓発普及

(1) 協会情報誌の発行 (年4回)

会員及びサポーターのインセンティブを高めるために協会情報誌を発行する。

(2) HPの設置・更新 (随時)

協会組織・事業の見える化を図るために、組織運営状況や事業内容等の情報を発信する。

2 養成訓練

県民活動ネットワーク事業 (県社協委託事業) 「ボランティアコーディネーター育成事業」 (年6回)

県ボラ協会は、「コーディネーター育成」「実績づくり支援」を主な役割とする。

※プログラム内容は検討中。

3 連絡調整

県民活動ネットワーク事業 (県社協委託事業) 「まちかどカフェ・県版」 (年4回)

県ボラ協会は、「課題の設定」「ネットワーク化」「カフェの運営」を主な役割とする。テーマごとにワークショップを行う。情報交換・課題解決策の検討・協働実践。

仮テーマ ※協働候補先に呼びかけ中。

- ①子どもの遊びと自立支援について
- ②NPOの協働と自立支援について
- ③災害支援・被災地の復興支援について
- ④外国籍の子ども支援について
- ⑤自治会における住民の居場所づくりについて
- ⑥高齢者の仕事と活躍の場づくりについて

4 調査研究

第36回ボランティアリズム推進団体会議in栃木

本年度、栃木県にて開催される会議に参画し、今後のボラ・NPO活動推進情報の収集を図る。「ボランティアリズムの推進」及び「今日的なボラ・NPO課題対応方策」の研究協議を図る。

5 相談支援

(1) 「活動機材・印刷機材」貸出事業 (随時)

車いす、白い杖、アイマスク、高齢者疑似体験グッズ、机、椅子、テント、綿菓子機等資料印刷(白黒)機材、研修会・大会タイトル看板及び講演看板等印刷機材(依頼対応可能)

(2) 「ボランティアバザー」資源活用事業

県ボランティア協会事業等においてボランティアバザーの展開を図る。家庭における遊休品の提供等を得て、バザー商品の確保に努める。

県民活動ネットワーク事業 (県社協委託事業) は協会のミッションを実現する上で格好の事業である。

これをきっかけとして、県V協の特性を発揮した事業を展開していきたい。

特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会 平成30年度 収支予算書(案)

〈千円単位〉

勘定科目名称	平成30年度 予算額	平成29年度 決算額
《経常増減の部》		
【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	440	203
賛助会員受取会費	264	169
団体会員受取会費	710	468
企業会員受取会費	150	130
受取会費 計	1,564	970
【受取寄付金】		
受取寄付金	100	110
受取寄付金 計	100	110
【受取助成金等】		
民間助成金	150	439
事業助成金	0	100
受取補助金	0	0
委託金	3,279	0
受取助成金等 計	3,429	539
【その他収益】		
参加者負担金	0	40
受取 利息	1	0
雑 収 益	286	574
その他収益 計	287	614
経常収益 計	5,380	2,233
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
役員 報酬(事業)	0	0
給料 手当(事業)	2,544	4,053
法定福利費(事業)	393	387
退職給付費用(事業)	0	0
通 勤 費(事業)	24	49
福利厚生費(事業)	29	0
人件費計	2,990	4,488

特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会 平成30年度 収支予算書(案)

〈千円単位〉

勘定科目名称	平成30年度 予算額	平成29年度 決算額
(部門別)		
啓発普及事業	200	543
養成訓練事業	400	384
連絡調整事業	200	38
調査研究事業	50	141
相談支援事業	50	136
部門別計	900	1,242
(部門詳細)		
保険料	0	4
使用料借上料	0	198
業務委託費	0	43
諸謝金	0	172
印刷製本費(事業)	0	81
会議費(事業)	0	13
旅費交通費(事業)	0	93
車両費(事業)	0	71
通信運搬費(事業)	0	271
消耗品費(事業)	0	183
修繕費(事業)	0	38
水道光熱費(事業)	0	0
地代家賃(事業)	0	0
賃借料(事業)	0	10
減価償却費(事業)	0	0
保険料(事業)	0	10
諸会費(事業)	0	51
租税公課(事業)	0	0
研修費	0	0
雑費(事業)	0	4
その他経費計	900	1,242
事業費計	3,890	5,730

特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会 平成30年度 収支予算書(案)

〈千円単位〉

勘定科目名称	平成30年度 予算額	平成29年度 決算額
【管理費】		
(人件費)		
役員 報酬	0	0
給料 手当	0	0
法定福利費	0	0
退職給付費用	0	0
通 勤 費	0	0
福利厚生費	0	0
人件費計	0	0
(その他経費)		
印刷製本費	30	24
会 議 費	50	55
旅費交通費	50	0
車 両 費	0	0
通信運搬費	160	126
消耗品 費	130	237
修 繕 費	5	0
水道光熱費	0	0
地代 家賃	685	680
使用料借上料	50	9
賃 借 料	0	0
広告宣伝費	0	0
接待交際費	0	0
新聞図書費	0	0
減価償却費	0	0
保 険 料	0	0
諸 会 費	10	30
リース 料	0	0
租税 公課	10	2
支払手数料	5	8
支払 利息	0	0
貸倒引当金繰入額	0	0
雑 費	15	2
その他経費計	1,200	1,171
管理費 計	1,200	1,171
経常費用 計		
	5,090	6,902
当期経常増減額	290	-4,669

特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会 平成30年度 収支予算書(案)

〈千円単位〉

勘定科目名称	平成30年度 予算額	平成29年度 決算額
《経常外増減の部》		
【経常外収益】		
退職共済	0	11,948
固定資産売却益	0	0
過年度損益修正益	0	0
経常外収益 計	0	11,948
【経常外費用】		
退職金	0	11,948
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	0	137
災害 損失	0	0
貸倒 損失	0	0
過年度損益修正損	0	0
経常外費用 計	0	12,085
《正味財産増減の部》		
税引前当期正味財産増減額	290	-4,805
法人税、住民税及び事業税	0	0
経理区分振替額	0	0
当期正味財産増減額	290	-4,805
前期繰越正味財産額	1,144	5,949
次期繰越正味財産額	1,434	1,144